

第3回 教職の魅力創造プラットフォーム会議 記録

日 時：令和3年2月20日（土） 9時30分～10時50分

場 所：山形大学地域教育文化学部会議室

出席者：山形大学	副学長（教育担当理事）	出口 毅(1号委員)
山形大学地域教育文化学部	学部長	大森 桂(2号委員) (3号委員も兼ねる)
山形大学地域教育文化学部	副学部長	佐藤博晴(4号委員)
山形大学地域教育文化学部	教授	野口 徹(4号委員)
山形大学大学院教育実践研究科	教授	江間史明(5号委員)
山形大学大学院教育実践研究科	准教授	森田智幸(5号委員)
山形県教育庁高校教育課	指導主事	井家勝美(6号委員)
山形県立山形西高等学校	教諭	白石頼人(7号委員)
山形大学地域教育文化学部児童教育コース	4年	黒澤里彩(8号委員)
山形県立山形東高等学校	2年	尾形洋敬(8号委員)
山形県立山形西高等学校	2年	星川 凜(8号委員)
山形県立左沢高等学校	校長	青柳敦子(9号委員)
酒田市立一條小学校	校長	樋渡美千代(9号委員)
山形大学大学院教育実践研究科	准教授	山科 勝(9号委員)
欠席者：山形大学地域教育文化学部児童教育コース	4年	林 里穂(8号委員)

議事に先立ち、出口毅副学長の挨拶、委員の自己紹介が行われた。また、協議は、「山形大学地域教育文化学部及び大学院教育実践研究科教職の魅力創造プラットフォーム会議規程」第5条により、大森桂委員を議長として進めることとした。

議 題

I 協議事項

1. 第2回議事録の確認について

- ・山科委員より資料7に基づいて説明があり、承認された。また、第3回議事録は報告書の確認をもって行うことも承認された。

2. 教職の魅力創造プロジェクトの実施報告について

- ・小学校教員体験セミナーについて、野口委員より資料1に基づいて報告がなされた後、井家委員より山形県教育委員会としての取り組みの結果が報告された。井家委員から山形大学との連携を行うことで参加した高校生から好評を得ていること、令和3年度は参加対象の高等学校を拡充する方向であることが紹介された。聞き書きプロジェクトについて、江間委員より資料2を基にして説明がなされた。学びのフォーラムについて資料3-1及び3-2に基づき、森田委員より説明がなされた。その後、質疑を行い、報告事項については承認された。

3. 教職イメージ研究についての報告について

- ・森田委員より資料に基づいて報告がなされ、その内容について確認がなされた。

4. プロモーションビデオの作成、頒布について

- ・資料5に基づき、森田委員より説明がなされた。高校生の尾形委員、星川委員、現職校長の青柳委員から、視聴しての感想や改善点についてコメントが述べられた。それらの意見を参考にしながら、編集、頒布、PRを進めて行くことが確認された。

5. クラウドの構築と活用について

- ・森田委員より資料6に基づき説明がなされ、承認された。

6. 教職の魅力創造プラットフォーム会議実施報告について

- ・山科委員より資料7に基づき説明がなされ、確認がなされた。その後、資料7の各委員が書いた文章を基に、プラットフォーム会議及び教職の魅力創造プロジェクト全体に対する感想や意見を述べた。大学生の黒澤委員から教職の魅力創造プロジェクトへの参加を振

り返って各企画のよさを再認識したことが述べられたり，高校教員である白石委員から，次年度以降は教職の魅力創造プロジェクトの企画段階からぜひ参加してみたいという意欲が示されたりするなど意見交流を行った。

7. 本調査事業の発信について

- ・森田委員より資料8に基づき説明がなされ，地域教育文化学部のホームページに特集ページを作成することが確認された。また，青柳委員から令和3年度に行われる全国英語教育研究団体連合会全国大会Webページへのバナー掲載の提案がなされた。その提案も含め，今後の発信の在り方について確認がなされた。

8. 来年度の実施計画について

- ・森田委員より資料9に基づき説明がなされ，小学校教員体験セミナー，聞き書きプロジェクト，学びのフォーラム，教職の魅力創造プラットフォーム会議の実施について承認された。

9. その他について

- ・委員から議題は提出されなかった。

II その他

- ・特になし。

(報告者：山科 勝)

